

# 部活動再開ガイドライン

～感染拡大防止と効果的な活動をめざして～

令和2年6月15日版

令和3年1月25日改訂

太田市立城東中学校

## 1 ガイドラインの趣旨

- このガイドラインは、新型コロナウイルス感染拡大防止をふまえ、安全で効果的な部活動を再開するためのものである。
- 臨時休校・部活動自粛期間が長期であったことから、生徒の体力や技能・気力の低下等が考えられるため、段階的に活動を行う。
- 運動部の活動は、大きく3つのステップに分けて段階的に実施する。
- 文化部の活動は、各教科における感染症予防対策に準じて部活動を行うものとする。
- 各ステップにおいて継続的な感染拡大防止に努め、生徒の健康・安全を最優先に行うものとする。
- 今後の新型コロナウイルス感染症拡大状況等によって、内容を見直し随時更新する。

## 2 部活動実施における徹底事項

- 「通常授業」再開後に、教職員・生徒・保護者・地域等と感染拡大防止対策について共通理解を図った上で再開する。
- 活動再開に際して、必ず保護者の同意を得た（同意書の提出等）上で生徒の参加を許可する。
- 生徒本人・同居人に発熱・風邪症状等がある場合は、参加しないように指導する。
- 部活動指導者は、生徒の健康・安全確保のため、活動中はその場で必ず指導にあたる。
- 準備・着替えなどを含め、活動が3密にならないように指導する。
- 生徒に手洗いや咳エチケット等の基本的な感染拡大防止対策を徹底する。

### 3 運動部活動の段階的な進め方（例）

ステップ	ステップ1（慣らしの活動）		第2ステップ	
期間	1～2週目		3～4週目	
形態	体力づくり 個人練習中心	グループ練習 (少人数)	グループ練習 全体練習	全体練習 試合形式可
範囲	校内のみで実施		校内のみで実施	対外試合・対外交流会可
時間 日数	1～2時間程度（平日） 2～3時間程度（休日）			
休養日	平日1日（月曜日）、土日どちらか1日 ※県の警戒度によっては、土日祝日の活動を自粛することがある			
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動単位による活動</li> <li>・対人活動禁止</li> <li>・3密にならないように配慮</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・3密にならないように配慮</li> <li>・県の警戒度によっては、対外試合等を禁止する</li> </ul>	

ステップ	第3ステップ	
期間	5週目～	
形態	全体練習 試合形式可 ※県の警戒度によって判断する	
範囲	対外試合・対外交流会可	
時間 日数	1～2時間程度（平日） 2～3時間程度（休日）	
休養日	平日1日（月曜日）、土日どちらか1日 ※県の警戒度によっては、土日祝日の活動を自粛することがある	
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常の活動</li> <li>・3密にならないように配慮</li> <li>・県の警戒度によっては、通常の活動を行わないこともある</li> </ul>	

※群馬県の警戒度によっては、部活動の自粛延長や、活動内容に制限がかかることもあります。

※長い期間、運動していないことを前提に、練習内容の工夫や休養日の設定等を行います。

#### 【部活動自粛解除について】

##### (1) 解除日

令和3年1月27日(水)～

※土・日・祝日の部活動は、2月8日(月)まで原則自粛する。

##### (2) 練習内容・方針

- ・朝練習は行わない。(朝の健康観察を徹底するため)
- ・当分の間、学校内のみでの活動とする（蕪川小への練習は行かない）。また、練習試合等での他校との接触は見合わせる。
- ・個人練習から開始し、1週間ごとに段階的に実施する。
- ・各部の状況に応じて、練習方法等を工夫して行う。(学年別活動など)
- ・身体的接触を伴う活動等は行わない。

##### (3) 警戒度『4』が『3』に引き下げられた場合について

- ・練習試合等、他校との接触は当分の間見合わせる。
- ・大会等については、参加する場合は、顧問とよく相談の上、参加する。(練習不足のためケガ等が心配されること、他校と接触することによってクラスターが発生した事例も報告されていることを踏まえ、参加を見合わせることもある。)

##### (4) 陽性者が出た場合について

- ・陽性者が出た場合については、すべての部活動を自粛（大会等も含む）とする。

## 4 運動部活動の留意事項

### 【全体を通じての感染拡大防止の配慮】

- 生徒に発熱（37.0度以上）等の風邪の症状が見られる時は、部活動の参加を見合わせ、自宅で休養するよう指導する。体調がすぐれない、怪我等で見学する場合も、部活動の参加を見合わせる。
- 活動場所については、可能な限り屋外で実施することが望ましい。ただし気温が高い日などは、熱中症に注意すること。体育館など屋内で実施する必要がある場合は、こまめな換気や、手洗い、消毒液の使用（消毒液の設置、生徒が手を触れる箇所の消毒）を徹底する。また、長時間の利用を避け、十分な身体的距離を確保できる少人数による利用とする。
- 屋内において、多数の生徒が集まり呼気が激しくなるような運動や大声を出すような活動等は絶対に避ける。

### ★活動場所について

- 活動場所は割り当てを工夫し、多くの生徒が集まらないようにする。

#### <活動人数の目安>

屋内：体 育 館	バスケットボール	コート1面	2チーム(25人)
	バレーボール	コート1面	2チーム(25人)
武 道 館	1コート		(10人)
卓 球 場	卓球台	1台	(4人)
屋外：グラウンド	野球・サッカー・陸上		50人以下
	テニスコート	コート1面	(6人)

### 【活動前】

- 放課後、教室で検温を行い、各自「健康観察の記録」に記入する。
- 活動場所へ行き、「部活動参加確認表」に部活動前の検温結果を記入する。（顧問や外部指導者も含む）
- 流水と石けんによる手洗いを行う。
- 使用する用具等については、使用前に消毒をする。

### 【活動中】

- 十分な準備運動を実施する。また、身体に過度な負担のかかる運動を避けるなど、怪我の防止に配慮する。
- 当面、密集せず、距離を取って行うことができる活動を重視するなど工夫する。

- 部活動で使用する用具は、使用前に消毒するとともに、生徒間で不必要に使い回しをしない。
  - 体育館や教室など屋内で実施する部活動については、その場所のドアを広く開け、こまめな換気や手洗い、消毒液の使用、施設の広さに応じた人数制限をするなど、感染拡大防止のための対策を講じる。
  - 手洗いや咳エチケットを徹底する。
  - マスクの着用については、部活動の活動中においても「学校における新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」及び、別添「体育・保健体育の学習、運動の実施の留意点」に準じて行うこと。
- (軽度な運動を行う場合や生徒がマスクの着用を希望する場合は、マスクの着用を否定するものではない。マスクを外す際は、不必要な会話や発声を行わず、生徒との距離を2 m以上（ランニングなどで同じ方向に動く場合は更に長い距離）を確保すること。)

### 【活動後】

- 流水と石けんによる手洗いを行う。
  - 共有した道具の消毒を行う。
  - 活動終了後は、速やかな下校を促す。
  - 下校時に密集を避ける手立てを講じる。
- ※体育館は部活ごとに入れ替え、部員数が多数の場合はグループごとの活動等

### 【中央競技団体、県教育委員会の感染拡大防止対策の方針について】

- HP等で感染拡大防止対策が示されているので、必ず確認し、本ガイドラインとともにそれらの指示に従うこと。

## 5 文化部活動について

- ◎「4 運動部活動の留意事項」、各教科における感染症予防対策に準じて部活動を行うものとする。
- 各部活動に共通する活動として、生徒が[密集する活動]や、生徒が[近距離で組み合ったり接触したりする場面が多い活動]、[向かい合って発声したりする活動]については、地域の感染状況等を踏まえ、安全な実施が困難である場合、当面の間、密集せずに距離をとって行うことができる活動に替えるなどの工夫をすること。
- 用具等の共用について
  - ・部活で使用する用具等は、使用前に消毒を行うとともに、生徒間で不必要な使い回しをしないこと。
- 部活動での登下校時の注意喚起について
  - ・密接・密集にならないよう注意喚起すること。
  - ・終了後は、速やかな帰宅を促すこと。

## ○活動時間や休養日について

- ・運動部活動の段階的な進め方（例）に準じる。
- ・「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」に準拠すること。その際、感染の拡大防止の観点からも、より短時間で効果的な活動の現実に積極的に取り組むこと。

### 〔参考資料〕

- ・「新型コロナウイルス感染症に対応した小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における教育活動の再開に関するQ&A（5月13日時点）」
- ・スポーツ庁 学校の体育の授業におけるマスク着用の必要性について（令和2年5月21日）
- ・文部科学省 学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～（2020.5.22Ver.1）
- ・文部科学省 学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～（2020.12.3Ver.5）